



埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 会報

第 635 号

平成28年 9 月20日編集

発行所
公益社団法人 埼玉県獣医師会
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電話 048(645) 1 9 0 6
FAX 048(648) 1 8 6 5
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : <http://www.saitama-vma.org/>
振替口座 00110 - 9 - 195954番

発行責任者 高橋 三男

編集責任者 大橋 邦啓

印刷所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記事の内容

平成28年度関東・東京合同地区獣医師大会
(川崎)、獣医学術関東・東京合同地区学会
の開催…………… 1

予告

南第一支部・南第二支部合同学術講習会
開催のお知らせ…………… 9
北支部学術講習会のお知らせ…………… 9
北支部・しゃくなげ会埼玉県支部・埼玉県畜産
技術振興会合同学術研修会のお知らせ…………… 10
西支部学術講習会のお知らせ①…………… 10
西支部学術講習会のお知らせ②…………… 11
東支部学術講習会のお知らせ…………… 11

新入会員報告

新入会員紹介…………… 12

ひろば

北支部症例検討会及び納涼祭開催報告…………… 12
東支部学術講習会開催報告…………… 13
平成28年度関東・東京合同地区獣医師会
親善チャリティーゴルフ大会結果報告…………… 13

お知らせ

動物の愛護及び管理に関する法律施行規則
の一部を改正する省令の施行について…………… 15
韓国における豚コレラの発生に伴う防疫
対策の徹底について…………… 15
平成28年度日本獣医師会委託講習会(獣医
公衆衛生:茨城県担当)開催のお知らせ…………… 16
日本獣医麻酔外科学会関東地区講習会開催
のお知らせ…………… 16

切り抜きニュース

○耐性菌、日本の課題
- 抗菌薬適正使用し制圧 - …………… 17
○盲導犬「ロンド」に住民票 坂戸市 …………… 17
○血液製剤 抜き打ち査察
- 厚労省方針 製造企業へ年1回 - …………… 18

埼玉県獣医師会学術広報版 …………… 19

事務局より

事務局メモ…………… 21

編集後記 …………… 22

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めます。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

平成28年度

「関東・東京合同地区獣医師大会（川崎）、獣医学術関東・東京合同地区学会」の開催

平成28年9月11日(日)、神奈川県川崎市の「ホテル KSP」において平成28年度関東・東京合同地区獣医師大会・三学会が盛大に開催されました。

厳しい暑さもようやく和らぎ、会場には750名を超える多くの関東・東京地区獣医師会関係者が集い、地区獣医師大会、獣医学術発表、市民公開講座、動物用医薬品・機器等の展示が行われました。

獣医学術地区学会では、3名の本会会員が学術奨励賞を受賞いたしました。



大会・学会を終え交流会に参加した埼玉県獣医師会会員の皆様

前列左から 宗像俊太郎先生（南第一支部）、中村 滋副会長、諸角元二小動物獣医学会幹事・審査員・座長（東支部）、学術奨励賞を受賞した灰井康佑先生（団体支部）、高橋三男会長、学術奨励賞を受賞した柴田光啓先生（団体支部）、学術奨励賞を受賞した中井悠華先生（農林支部）、伊藤雄基先生（団体支部）、馬場未帆先生（農林支部）、金子保之先生（農林支部）、三森信行先生（西支部）

後列左から 山下啓吾先生（東支部）、鴻巣 泰産業動物獣医学会幹事・座長（農林支部）、斎藤章暢獣医公衆衛生学会幹事・審査員（衛生支部）、大橋邦啓理事（北支部）、小暮一雄副会長、宇田川浩一先生（農林支部）、小林精一郎支部長（衛生支部）、山岸郭郎先生（団体支部）、林 繁雄理事

平成28年度関東・東京合同地区獣医師大会

地区獣医師大会は、午後1時から3階「KSP ホール」において開催されました。

川崎市獣医師会の田村道夫副会長の開会宣言に続き、物故会員に対する黙祷、「獣医師の誓い—95年宣言」の朗読の後、竹原秀行大会会長（川崎市獣医師会会長）から歓迎と御礼の挨拶がありました。



大会で挨拶をする竹原秀行大会会長（川崎市獣医師会会長）

向かって右側が国の関係省庁、川崎市医師会などの来賓や三学会会長の方々、左側が日本獣医師会副会長や大会を主催した各獣医師会会長ら

続いて表彰式に移り、関東地区獣医師会連合会表彰規程に基づき、獣医事功績者69名が表彰されました。

出席した受賞者が紹介され、受賞者を代表して川崎市獣医師会の高野徳孝先生が、大会会長から表彰状の交付を受けるとともに謝辞を述べました。

受賞の栄に輝かれた本県会員の先生方は次の7名の皆様です。今後とも益々の御活躍を御祈念申し上げます。

獣医事功績者表彰を受賞された埼玉県獣医師会の先生方（支部順）



浅沼芽薫美 先生
(さいたま市支部)



大貫 等 先生
(南第二支部)



三森信行 先生
(西支部)



大野秀樹 先生
(北支部)



大淵裕久 先生
(東支部)



久保忠直 先生
(衛生支部)



金子保之 先生
(農林支部)

祝辞は、御来賓の農林水産省消費安全局長(代理 畜水産安全管理課課長補佐 加藤哲也様)、厚生労働省健康局長及び生活衛生・食品安全部長(代理 生活衛生・食品安全部監視安全課長 道野英司様)、環境省自然環境局長(代理 関東地方環境事務所野生生物課長 澤 邦之様)、川崎市市長 福田紀彦様、日本獣医師会長(代理 日本獣医師会副会長 酒井健夫様)の皆様から頂き、また、川崎市医師会理事、小動物獣医師会会長、三学会の学会長、副学会長の方々が紹介されました。

続いて、議長に竹原秀行大会会長を選出し、議事に入りました。昨年度の大会を担当した横浜市獣医師会の井上亮一会長が平成27年度事業についての経過を報告した後、第1号から第5号の議案が一括上程され、全ての議案が原案のとおり決議されました。これらは、直ちに大会宣言として採択されるとともに、会場に大会スローガンとして掲げられ、その早期実現に会員が邁進していくことを誓い合いました。

平成28年度関東・東京合同地区獣医師大会宣言

- 1 高齢者が安心して動物飼育ができる社会システムの構築を図る
- 2 災害時における獣医師会の救護体制を確立する
- 3 社会的ニーズに応え得る「良質かつ高度な獣医療供給体制」を確立する
- 4 “One Health”の理念の推進を図る（人と動物の共通感染症）
- 5 魅力的な獣医師会作りを図る

平成28年度関東・東京合同地区獣医師大会スローガン

- 1 高齢者が安心して動物飼育ができる社会システムを構築しよう
- 2 災害時における獣医師会の救護体制を確立しよう
- 3 社会的ニーズに応え得る「良質かつ高度な獣医療供給体制」を確立しよう
- 4 “One Health”の理念を推進しよう（人と動物の共通感染症）
- 5 魅力的な医師会にしていこう

終わりにあたり、平成29年度の開催を担当する東京都獣医師会の村中志朗会長が挨拶に立ち、開催日程等を紹介して、大会は午後2時に閉会となりました。

平成29年度関東・東京合同地区獣医師大会、獣医学術関東・東京
合同地区学会(東京都)の開催日程

月 日	平成29年 9月10日(日)
会 場	都市センターホテル 東京都千代田区平河町2-4-1 電話 03-3265-8211

市民公開講座

一般市民を対象とした市民公開講座は、午後2時15分から1階「銀杏」において開催されました。

演 題	動物由来感染症 ～人の感染症と動物～
講 師	川崎市健康安全研究所 所長 岡部 信彦 先生

平成28年度獣医学術関東・東京合同地区学会

日本産業動物獣医学会、日本小動物獣医学会、日本獣医公衆衛生学会の関東・東京合同地区学会は、学会ごとの会場(小動物獣医学会は2会場)に分かれて午前9時45分から学術発表が行われました。

各会場では地区学会長の挨拶の後、昼食と獣医師大会を挟み、午後4時15分まで78題の研究発表が行われ、本県からは産業動物獣医学会2題、小動物獣医学会5題、獣医公衆衛生学会1題、計8題が発表されました。(別掲)

審査員や座長を務められた地区学会幹事の先生方

産業動物獣医学会



鴻巣 泰先生
(農林支部)

小動物獣医学会



諸角元二先生
(東支部)

獣医公衆衛生学会



斎藤章暢先生
(衛生支部)

地区学会優秀発表者表彰・交流会

各学会の発表終了後、午後5時15分から3階「KSPホール」において優秀発表者の表彰式並びに交流会が開催されました。

まず、大会会長の川崎市獣医師会竹原秀行会長が、「各分野の発表者の先生方には遺憾なく発表ができたと思う。各地区学会長を始め、幹事、審査員、座長には感謝する。」と御礼の言葉を述べられました。次に、各地区学会長から、地区学会長賞と学術奨励賞の発表が行われるとともに、賞状の授与が行われました。

最優秀となる地区学会長賞には、多くの発表の中から産業動物学会2題、小動物獣医学会2題、獣医公衆衛生学会1題が選定されましたが、残念ながら本年は本県からの入選は叶いませんでした。

また、学術奨励賞は、産業動物学会1題、小動物獣医学会4題、獣医公衆衛生学会1題が選定され、産業動物獣医学会で中井悠華先生(農林支部)、小動物獣医学会で柴田光啓先生(団体支部)と灰井康佑先生(団体支部)が受賞しました。

表彰式に続く交流会は、次回開催予定の東京都獣医師会村中志朗会長の乾杯の音頭で懇親に入り、参加した約320名の会員は和やかな雰囲気の中、交流を深めておりました。

お忙しい中、発表いただいた先生方には大変お疲れ様でした。また、レベルの高い発表の中から選ばれ受賞された発表者並びに共同研究者の皆様には誠におめでとうございます。

なお、来年2月24日(金)から26日(日)には石川県金沢市で日本獣医師会獣医学術学会年次大会が開催されますので、多くの皆様の御参加をお待ちしております。

平成28年度関東・東京合同地区獣医師大会、獣医学術合同地区学会の参加者(埼玉県獣医師会)

支部名	開業支部	衛生支部	農林支部	団体支部	事務局	合計
参加者数	24人	4人	7人	9人	3人	47人

平成28年度獣医学術関東・東京合同地区学会 発表演題

∞∞∞日本産業動物獣医学会(関東・東京)∞∞∞

白井淳資地区学会長(東京農工大学農学部教授)のもとで17題の発表がありました。
本県からの発表は次の2題で、中井悠華先生が学術奨励賞を受賞しました。

演題名：廃業から経営継続となったオーエスキー病陽性農場の清浄化への取組
発表者：馬場未帆 ほか(埼玉県熊谷家畜保健衛生所)

演題名：*Bordetella bronchiseptica* 感染症によるコアラ2頭の死亡事例と保菌調査結果について
発表者：中井悠華 ほか(埼玉県中央家畜保健衛生所)

産業動物獣医学会での発表者



馬場未帆先生
(農林支部)



中井悠華先生
(農林支部)

∞∞∞日本小動物獣医学会(関東・東京)∞∞∞

亘 敏広地区学会長(日本大学生物資源科学部教授)のもとで45題の発表がありました。
本県からの発表は次の5題で、柴田光啓先生と灰井康佑先生が学術奨励賞を受賞しました。

演題名：犬の脊髄に発生したリンパ腫の2治験例
発表者：牧野 仁 ほか(とがさき動物病院)

演題名：子宮内膜ポリープを伴う子宮蓄膿症の猫の一例
発表者：山下啓吾 ほか(麻の葉動物病院)

演題名：3Dナビゲーションシステムを用いて定位脳生検術を実施した4例
発表者：柴田光啓 ほか(どうぶつの総合病院)

演題名：後肢の重度屈曲拘縮を呈した非定型型アジソン病の1例
発表者：灰井康佑 ほか(とがさき動物病院)

演題名：新規分子標的薬オクラシニブを犬のかゆみ行動にどのように使うか？
発表者：今井昭宏 ほか(どうぶつの総合病院)

小動物獣医学会での発表者



牧野 仁先生
(団体支部)



山下啓吾先生
(東支部)



柴田光啓先生
(団体支部)



灰井康佑先生
(団体支部)



今井昭宏先生
(団体支部)

∞∞∞日本獣医公衆衛生学会(関東・東京)∞∞∞

山本茂貴地区学会長(東海大学海洋学部教授)のもとで16題の発表がありました。
本県からの発表は次の1題です。

演 題 名：牛の *Sarcocystis* 感染実態及び感染診断用エライザ法の検討
発 表 者：土井りえ ほか(埼玉県食肉衛生検査センター)

獣医公衆衛生学会での発表者



土井りえ先生
(衛生支部)

学術奨励賞受賞発表の紹介

1 日本産業動物獣医学会

Bordetella bronchiseptica 感染症によるコアラ2頭の
死亡事例と保菌調査結果について



学術奨励賞を受賞した中井悠華先生(農林支部)

I. はじめに

Bordetella bronchiseptica(以下 B.b)は豚に萎縮性鼻炎を起こすなど、様々な動物の気道粘膜上皮の絨毛間に定着し、病原性を示す。今回、県内動物園で飼育するコアラ2頭が相次いで死亡し、B.b感染症と診断した事例に遭遇したため、その後に実施した保菌調査の成績と併せて、その概要を報告する。

II. 発生状況および病性鑑定成績

当該園では、平成27年5月時点で、コアラ9頭[雌6頭(No. 1～6)同居、雄3頭(No. 7～9)個別]を飼育していた。また、No. 3, 6, 7は同年1月に豪州から輸入された個体(輸出元にてボルデテラ単味不活化ワクチンを接種済)であった。同年5月上旬からNo. 3が呼吸器症状を示したが、抗菌剤の投与により回復した。その後、同月下旬からNo. 1, 2も呼吸器症状を呈し、発症から3～4日後に死亡したため、病性鑑定を実施した。2頭にほぼ共通して、剖検時に大量の粘性鼻汁漏出、病理組織学的検査においてグラム陰性桿菌を伴った化膿性気管支肺炎が認められ、細菌学的検査では上部気道および肺を中心にB.bが分離された。以上から、2頭の死因をB.b感染症と診断した。

III. 対策および保菌調査成績

No. 1, 2の死亡後には、鼻腔スワブを用いたB.b保菌調査および保菌個体に対する抗菌剤の投与等を実施したものの、継続してNo. 3～5でB.bが検出され、鼻腔内にB.bが定着したものと推察された。そこで、保菌個体からのB.b排除を目的として、豚の鼻内用カナマイシン噴霧の試験的投薬を実施した。その結果、保菌を認めた個体から、B.bは検出されなくなった。

IV. 考察

コアラのB.b感染症はこれまで海外で数例の死亡報告があるものの、豪州ではワクチン対策により、現在ではほとんど問題となっていない。今回の事例は、B.bを保菌していた輸入個体が、飼育環境の変化等によって呼吸器症状を発症、排菌したことで、同居雌2頭が感染、重篤な呼吸器症状を呈して死亡したものと推察された。当該園においてB.b感染症の続発例は認められていないが、継続して保菌調査を実施する等、動物園獣医師と連携して、今後も発症予防対策に努めていきたい。

2 日本小動物獣医学会

(1) 3Dナビゲーションシステムを用いて定位脳生検術を実施した4例



学術奨励賞を受賞した柴田光啓先生(団体支部)

I. はじめに

定位脳生検術／定位脳手術は人医療において、主に頭蓋内病変に対する低侵襲な診断ツールあるいは脳外科手術支援装置や脳深部刺激装置としてその有用性が確立され臨床現場で応用されている。獣医学領域において、定位脳生検装置を用いた基礎研究データや少数の臨床症例を用いた研究が欧米諸国では認められているものの、本邦ではまだ用いられた実績が無い。今回我々は、MRI検査にて頭蓋内に腫瘍性病変を認めた4例においてMRI誘導下での3Dナビゲーションシステムを用いた脳生検術を実施したため、その概要を報告し、臨床例における有用性や課題について考察する。

II. 症例

症例は、フレンチ・ブルドッグ(症例1、9歳齢、避妊雌)、チワワ(症例2、5歳齢、避妊雌)、ウェルシュ・コーギー(症例3、12歳齢、雄)、フレンチ・ブルドッグ(症例4、6歳齢、避妊雌)で、いずれもMRI検査にて頭蓋内に腫瘍性病変が認められ、腫瘍性疾患が鑑別として疑われた。3次元T1強調画像法である造影

MP-RAGE をもとに構築された画像をガイドに、定位脳装置及びナビゲーションシステム (Brainsight) を用いて吸引生検を実施した。全症例で、処置後の明らかな合併症や神経学的な悪化は認められなかった。生検組織の病理組織診断は、星状膠細胞腫疑い (症例 1)、肥満星状膠細胞腫 (症例 2)、非腫瘍性病変疑い (症例 3)、希突起膠細胞腫 (症例 4) であった。グリオーマが疑われた 3 例で放射線治療 (RT) を実施し、1 例では RT を延期し再 MRI 検査による評価を行うこととなった。

Ⅲ. 考察

2 症例で精度の高い病理診断結果が得られた。残りの 2 症例では病理組織検査での確定が困難であったものの、治療法を選択するうえで有益な情報が得られた。本システムを用いることで、低侵襲かつより精度の高い診断を基に治療を進めることが可能であった。本手技は、頭蓋内疾患に対して、画像診断の補助あるいはそれを裏付ける新たな診断ツールとなり得る可能性がある。しかし、今後は生検所見と剖検所見の整合性の確認、大規模な症例数を用いた診断精度や合併症発生率の確認などを含めた総合的な評価が必要と考えられる。

(2) 後肢の重度屈曲拘縮を呈した非定型型アジソン病の 1 例



学術奨励賞を受賞した灰井康佑先生 (団体支部)

Ⅰ. はじめに

アジソン病には鉱質コルチコイドの低下をおこす定型型と、糖質コルチコイドのみの低下をおこす非定型型が知られている。前者では電解質の異常など劇的な臨床症状を呈するのに対し、後者では明らかな臨床症状を示さない場合が多く、診断が困難である。今回我々は非定型型アジソン病による重度の屈曲拘縮にて、後肢の機能不全を起こした症例を経験したので報告する。

Ⅱ. 症例

症例はジャックラッセルテリアの 8 歳の去勢雄で、体重は 6.0 kg であった。約 8 ヶ月前から後肢に力が入らず、近医で治療を行うも良化せず、最近では後肢を触られるのも痛がるようになったという主訴で来院した。

Ⅲ. 診断および治療経過

初診時、後肢は膝関節を屈曲したままで硬直しており、腰も上がらず前肢のみで歩行している状態であった。両後肢ともに筋肉は萎縮し、膝関節を無理やり伸ばそうとすると痛み、伸展不可能であったため、整形外科的検査や神経学的検査を行うことが困難であった。単純 X 線検査では特に異常は認められなかった。触診時の疼痛が強いため、1 週間フィロコキシブ 5 mg/kg SID の投与を行い、経過観察とした。再診時、疼痛の若干の改善は認められたものの、後肢の屈曲拘縮は変わらず、全身の精査のため血液検査を行った。血液検査では軽度の非再生性貧血 ($Ht = 32.3\%$, $Hb = 11.7\text{g/dl}$) と $Alb = 2.0\text{g/dl}$, $Glu = 68\text{mg/dl}$ の低値、 $GPT = 174\text{U/l}$, $K = 5.4\text{meq/l}$ と若干の高値を示した。全身的な疾患を疑い、甲状腺ホルモンと ACTH 刺激試験を実施した。その結果、 $T4$, $fT4$, TSH の値は正常であったが、コルチゾール値は刺激前、後ともに $<1.0\mu\text{g/dl}$ と測定限界値以下であった。上記結果より非定型型アジソン病と診断しプレドニゾン 0.8mg/kg SID とトラマドール 4mg/kg BID の投与を開始した。投薬開始後 2 週間目には腰をうかせ、うさぎ跳びのような歩行が可能となり、約 1 ヶ月後には少しの跛行は残るものの、通常歩行が可能となった。2 ヶ月後からプレドニゾン 0.4mg/kg SID へ漸減し、トラマドールは休止した。治療開始から 6 ヶ月経過した現在、プレドニゾンの投与は継続し、走り回れるほど歩行は改善している。

Ⅳ. 考察

人医療において定型型、非定型型ともにアジソン病での筋拘縮は稀な徴候として報告があり、特徴として屈曲拘縮による疼痛が認められる。犬における非定型型アジソンによる筋拘縮は国内外ともに報告はなく、本症例は極めて稀な症例として報告させていただきたい。

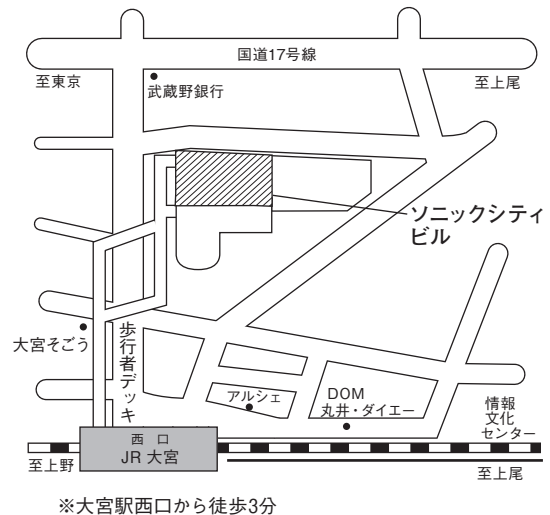
予 告**南第一支部・南第二支部合同学術講習会開催のお知らせ**
(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(4)・小3(8))

南第一支部長 田中 裕
南第二支部長 長澤 泰保

南第一支部・南第二支部では、10月2日(日)に、本年度2回目の学術講習会を開催することとなりました。
今回は、日本獣医生命科学大学 宮川優一先生をお招きして「猫の腎臓病」について講義をしていただくこととなりました。

多くの先生方のご参加をお待ちしております。

- 日 時** 平成28年10月2日(日)
14:00～16:30(受付13:30～)
- 場 所** 大宮ソニックシティビル 903会議室
さいたま市大宮区桜木町1-7-5
TEL 048-647-4111
- 演 題** 「猫の腎臓病」
- 講 師** 日本獣医生命科学大学 宮川 優一先生
- 参 加 費** 埼玉県獣医師会会員 無料
会員以外の受講者 5,000円

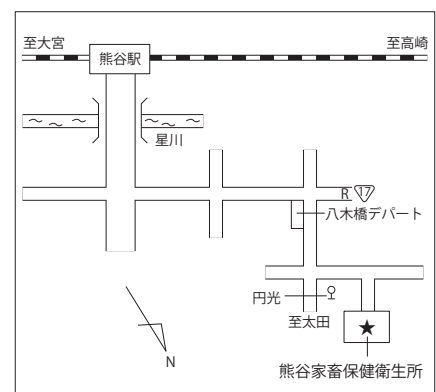
**北支部学術講習会のお知らせ**

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(4))

北支部長 大橋 邦啓

北支部では、10月12日(水)に鹿児島大学 客員教授 松本修治先生をお招きし、学術研修会及び動物慰霊祭を開催いたします。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

- 日 時** 平成28年10月12日(水)
14:30～16:30(動物慰霊祭(13:30～)終了後)
- 場 所** 埼玉県熊谷家畜保健衛生所 講堂
熊谷市円光1-8-30
TEL 048-521-1274
- 演 題** 「正しい抗菌剤の選び方と使用方法について」
- 講 師** 鹿児島大学 客員教授 松本 修治先生
- 参 加 費** 埼玉県獣医師会会員 無料
会員以外の受講者 3,000円



北支部・しゃくなげ会埼玉県支部・埼玉県畜産技術振興会 合同学術研修会のお知らせ

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 産3(1)②・産3(4)①)

埼玉県獣医師会北支部長 大橋 邦啓
しゃくなげ会埼玉県支部長 柿沼 清市

北支部・しゃくなげ会埼玉県支部・埼玉県畜産技術振興会では、酪農学園大学獣医学群獣医学類生産動物内科学1ユニット准教授 大塚浩通先生をお招きし「仔牛の飼養管理と疾病予防対策について」と題しまして合同学術研修会を開催いたします。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

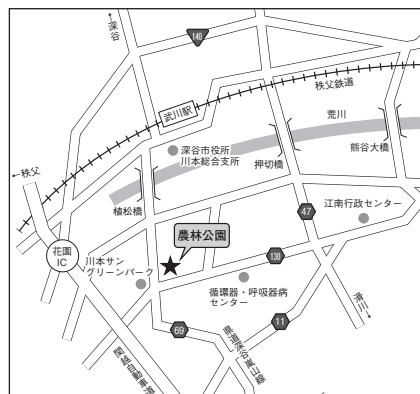
日 時 平成28年10月22日(土)
研修会 13:30~16:00

場 所 埼玉県農林公園 第一研修室
深谷市本田5768-1
TEL 048-583-2301

演 題 「仔牛の飼養管理と疾病予防対策について」

講 師 酪農学園大学
獣医学群獣医学類生産動物内科学1ユニット准教授 大塚 浩通先生

参 加 費 埼玉県獣医師会・しゃくなげ会会員・埼玉県畜産技術振興会会員 無料
上記会員以外 3,000円



西支部学術講習会のお知らせ①

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小3(6))

西支部長 別部 博司

西支部では、平成28年10月30日(日)に東京動物心臓病センター センター長 岩永孝治先生をお招きして『犬の循環器診療アップデート』の演題で講習を行います。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

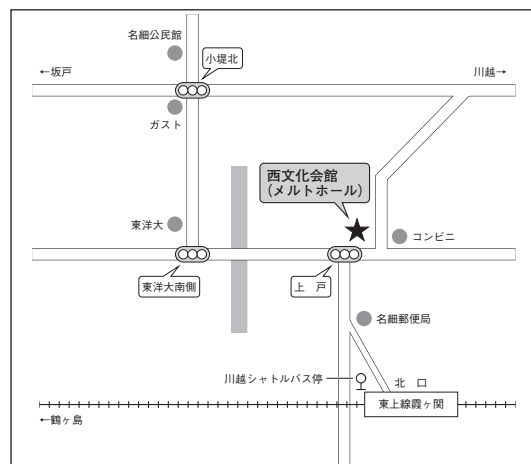
日 時 平成28年10月30日(日)
13:30~16:30 (13:00受付)

場 所 川越西文化会館
川越市鯨井1556-1
TEL 049-233-6711

演 題 「犬の循環器診療アップデート」

講 師 東京動物心臓病センター 岩永 孝治先生

参 加 費 埼玉県獣医師会会員 無料
会員以外の受講者 5,000円



西支部学術講習会のお知らせ②

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(1)・小3(6))

西支部長 別部 博司

西支部では、平成28年12月4日(日)に東京動物心臓病センター センター長 岩永孝治 先生をお招きして『猫の循環器診療アップデート』の演題で講習を行います。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

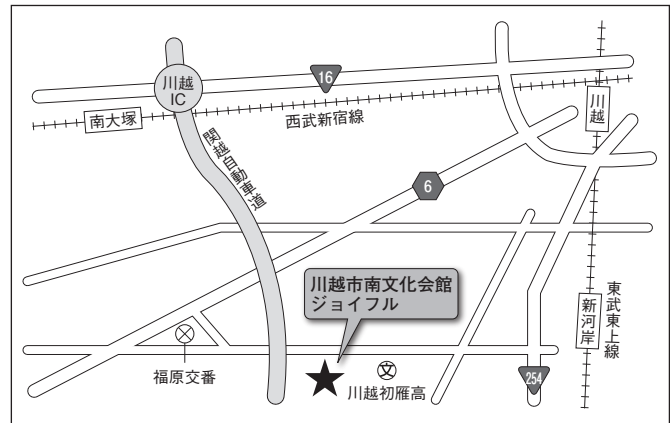
日 時 平成28年12月4日(日)
13:30~16:30 (13:00受付)

場 所 川越市南文化会館(ジョイフル)
川越市今福1295-2
TEL 049-248-4115

演 題 「猫の循環器診療アップデート」

講 師 東京動物心臓病センター
岩永 孝治先生

参 加 費 埼玉県獣医師会会員 無料
会員以外の受講者 5,000円



東支部学術講習会のお知らせ

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(1) 小2(4))

東支部長 八木 賢裕

東支部では、11月27日(日)長谷川 大輔先生(日本獣医生命科学大学 脳神経外科 准教授)をお招きして、「遭遇頻度の高い脳疾患」と題し、学術講習会を開催いたします。

脳疾患の診断はMRIの普及により飛躍的に進んだことはいまでもありません。これに伴い様々な脳疾患が生前診断そして治療されるようになってきました。今回の講習会では、脳疾患をDAMNIT-V(変性、奇形、代謝性、腫瘍性、炎症性・特発性、外傷性、血管障害性)に分類し、各々本邦の小動物臨床で遭遇しやすいものをピックアップし、その診断と治療について解説していただきます(ただし、本講演では最も遭遇頻度の高いてんかんは除く)。

日常の診療の中で思っている疑問に答えるセミナーを最新情報と交えて企画しました。多くの先生の参加をお待ちしています。

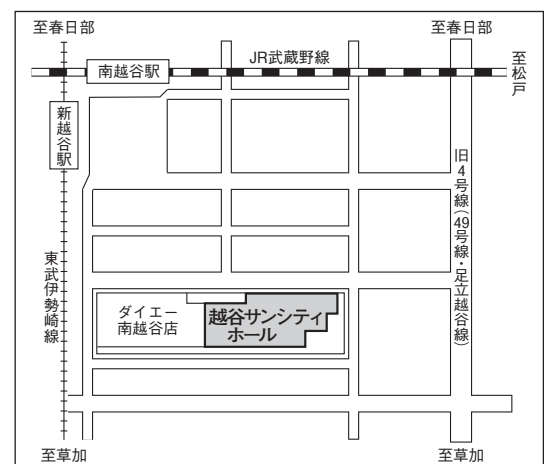
日 時 平成28年11月27日(日)
14:30~18:00頃 (受付14:00~)

場 所 越谷サンシティ
越谷市南越谷1-2876-1
TEL 048-985-1111

演 題 「遭遇頻度の高い脳疾患」

講 師 日本獣医生命科学大学 脳神経外科
准教授 長谷川 大輔先生

参 加 費 埼玉県獣医師会会員 1,000円(シラバス代、飲み物代含む)
会員以外の受講者 5,000円(シラバス代、飲み物代含む)



新入会員報告

新 入 会 員


 のもと たくま
野元 拓磨

 さいたま市在住
団体支部

勤務部会

支 部 名	氏 名	診療所所在地・勤務先
団 体	野 元 拓 磨	さいたま市 片岡愛犬病院

ひ ろ ば

北支部症例検討会及び納涼祭開催報告

 北支部長 大橋 邦啓
 学術委員 井 誠

平成28年8月7日(日)17時から埼玉グランドホテル深谷において、北支部症例検討会が行われました。

演題は①「グレートデンの環椎・軸椎不安定症の一例」後藤俊介先生(児玉分会)②「猫の注射部位肉腫と診断した一例」井 誠先生(深谷分会)③「開腹手術を実施した慢性膵炎の一例」湯本哲夫先生(熊谷分会)の3題が発表され各々活発な意見や質問がなされました。また「猫の糖尿病の診断と治療」と題しまして吉田千紘先生(ベーリンガー)による学術講習会も行いました。



高橋会長も参加していただいた納涼祭

その後、行われた納涼祭には公益社団法人埼玉県獣医師会高橋三男会長、埼玉県農業技術研究センター吉羽宣明先生のご臨席を賜り、最近の獣医界を取り巻く情勢の変化等のお話をしていただき、参加者一同深く聞き入った次第です。深谷市の花火大会の時間と偶然重なっていたため花火を見ながらの納涼祭も盛大に行われました。

東支部学術講習会開催報告

東支部学術委員 佐久間 昭仁

東支部では、9月4日(日)日本大学獣医外科学研究室 枝村一弥先生(小動物外科専門医)をお招きし、「日常の診療に役立つ!!運動器疾患に対する最新の情報を知っておこう～猫の整形外科疾患・超音波検査を中心とした新たな画像診断手法～」と題して学術講習会を開催いたしました。

ここ数年の間に犬の飼育頭数は減少し、猫の飼育頭数が増加しているということをよく聞くようになりました。また、超高齢化社会の日本では飼育しているペットも高齢化が進み、それに伴い運動器疾患も多くなってきています。日本大学動物病院では、高齢猫の90%以上に骨関節症が発生しているという報告があります。今回その関節部位ごとの罹患率、症状、画像診断学的特徴など解説していただきました。また、内科的な疼痛管理の治療戦略ならびに本邦で使用可能な非ステロイド系消炎鎮痛剤のガイドライン、腎障害を生じさせないための投与のコツもご教授いただきました。

後半の講演では、日常よく遭遇する運動器疾患における超音波検査の有用性、正常所見と異常所見を動画を交えながら解りやすく解説していただきました。

ご参加いただいた先生からも興味深い質問があり、大変有意義な講習会となりました。

<参加者内訳>

出席者	さいたま市支部	南第一支部	南第二支部	西支部	北支部	東支部	団体支部	会員外
50名	4名	2名	1名	0名	0名	30名	13名	0名

<今後の講習会予定>

平成28年11月27日(日) 14:30～18:00頃まで(受付14:00～)

場所:越谷サンシティ

演題:「遭遇頻度の高い脳疾患」

講師:長谷川 大輔先生(日本獣医生命科学大学 脳神経外科 准教授)

*詳細は、埼玉県獣医師会会報(今月号・10月号)、埼玉県獣医師会ホームページからご確認ください。

平成28年度関東・東京合同地区獣医師会 親善チャリティーゴルフ大会結果報告

(公社)埼玉県獣医師会ゴルフ同好会会長 長谷川繁雄
報告 さいたま市支部 小堺 正人

去る9月11日(日)神奈川県川崎市獣医師会主催、平成28年度関東・東京地区獣医師大会・三学会が川崎市KSP ホテルにて盛況に開催されました。

翌9月12日(月)、秋雨前線の合間を縫って、親善チャリティーゴルフコンペが6都県2政令指定都市獣医師会会員92名の参加で開催され、私ども(公社)埼玉県獣医師会ゴルフ同好会より9名が参加してまいりました。

上位4名のグロススコアで争う団体戦では残念ながら、8団体中5位に終わりました。新ペリア集計での個人戦においては、さいたま市支部 小堺正人が準優勝、第10位に衛生支部 増田淳先生が入賞し、5位毎の飛び賞を西支部 豊泉正重先生が受賞する成績を残すことが出来ました。和やかな雰囲気で行われた懇親会の後、記念写真を撮影いたしました。

来年度、東京都獣医師会主催の大会で、念願の団体戦初優勝を果たすべく、さらなる精進をしていきたいと思ひます。

団体戦結果

優勝	神奈川県獣医師会	315ストローク
準優勝	東京都獣医師会	318ストローク
準優勝	千葉県獣医師会	318ストローク
第4位	横浜市獣医師会	334ストローク
第5位	埼玉県獣医師会	336ストローク
第6位	茨城県獣医師会	
第7位	群馬県獣医師会	
第8位	川崎市獣医師会	

埼玉県獣医師会グロス上位4名

さいたま市支部	小堺正人先生	80(41・39)
衛生支部	増田 淳先生	83(42・41)
北支部	大野秀樹先生	86(43・43)
東支部	長谷川繁雄先生	87(45・42)



前列左から 田口 修先生（東支部）、小堺正人先生（さいたま市支部）、増田淳先生（衛生支部）、中村久江先生（団体支部）
後列左から 高橋秀児先生（東支部）、大野秀樹先生（北支部）、長谷川繁雄先生（東支部）、小島 満先生（北支部）

広告

zoetis

煩雑な寄生虫対策を1本化!

フィラリア、ノミ、ミミヒゼンダニ、回虫(猫)の対策が同時にできる、月1回のスポット剤



動物用医薬品 要指示

有効成分「セラメクチン」

レボリューション®

製品特長

● 確実な効果

主成分「セラメクチン」は殺虫剤に属せず、強い殺ノミ活性を示し、単独で内部・外部寄生虫の駆除と予防が可能です。

● 優れた安全性

生後6週齢の子犬や子猫、妊娠・授乳中やフィラリア寄生の犬猫、イベルメクチン感受性コリー犬などの各種試験で安全性が確認されています。

● 飼い主様へ安心を提供

皮膚から速やかに吸収され、乾燥後は安心してペットとスキンシップがはかれます。乾燥性に優れているので、投与2時間後にはシャンプーや水浴びができます。

ゾエティス・ジャパン株式会社
〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-22-7

お知らせ

環自総発第1608041号
平成28年 8 月19日

各都道府県知事 殿

環境省自然環境局長

動物の愛護及び管理に関する法律施行規則の一部を改正する 省令の施行について

今般、別添のとおり、動物の愛護及び管理に関する法律施行規則の一部を改正する省令（平成28年 8 月 4 日環境省令第20号。以下「改正規則」という。）が告示され、平成28年 9 月 1 日から施行されることとされている。

このことについて、改正の趣旨及び改正の内容は、下記のとおりであるので、御了知の上、貴管下の動物取扱業者等への周知に格段の御配慮をお願いする。

なお、本通知は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第245条の 4 第 1 項の規定に基づく技術的な助言であることを申し添える。

記

1. 改正の趣旨

動物の愛護及び管理に関する法律（昭和48年法律第105号。以下「法」という。）第22条の 5 中「56日」とあるのは、動物の愛護及び管理に関する法律の一部を改正する法律（平成24年法律第79号。以下「改正法」という。）附則第 7 条第 1 項に基づき、改正法の施行日（平成25年 9 月 1 日）から起算して 3 年を経過するまでの間、「45日」と読み替えるものとされ、また、同条第 2 項に基づき、本年 9 月 1 日から別に法律で定める日までの間は、「49日」と読み替えるものとされている。

このため、改正規則において、動物の愛護及び管理に関する法律施行規則（平成18年環境省令第 1 号。以下「規則」という。）の様式第 1 別記中の「出生後45日」を「出生後49日」に変更するとともに、法第14条第 1 項に基づく変更届出を不要とする経過措置を設けることとした。

以下省略

※詳細については、日本獣医師会ホームページ（新着情報）をご覧ください。

事 務 連 絡
平成28年 9 月 5 日

（公社）埼玉県獣医師会会長 様

埼玉県農林部畜産安全課長

韓国における豚コレラの発生に伴う防疫対策の徹底について

日頃より家畜衛生行政の推進につきましては、御協力を賜り感謝申し上げます。

農林水産省消費・安全局動物衛生課から、平成28年 9 月 4 日付けで韓国本土の養豚場で豚コレラの発生が確認された旨、別添写のとおり連絡がありました。なお、韓国では、本年 6 月に済州島での豚コレラの発生が確認されているところです。

豚コレラは豚コレラウイルスにより起こる豚、いのししの伝染病で、強い伝染力と高い致死率が特徴です。畜産業に重大な影響を与えることから、口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザ同様、家畜伝染病予防法の中で「特定家畜伝染病」に指定されています。我が国においては、家畜伝染病予防法及び豚コレラに関する特定家畜伝染病防疫指針に基づいた防疫対策の結果、平成 4 年に最終発生を確認後、平成19年 4 月に清浄化を達成しましたが、諸外国では依然発生が確認されています。

つきましては、韓国における豚コレラの発生について貴会会員に周知のうえ、引き続き、防疫対策の徹底をお願いします。

※別添省略

平成28年度日本獣医師会委託講習会 (獣医公衆衛生：茨城県担当) 開催のお知らせ

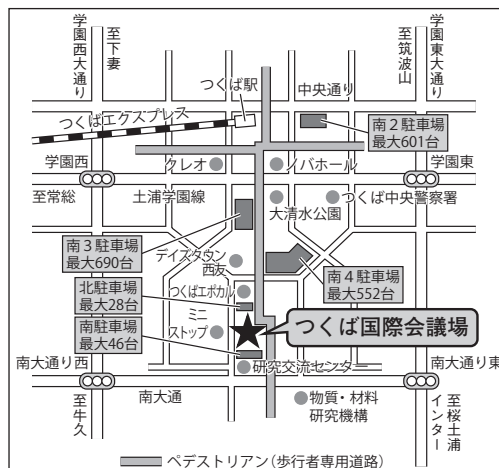
日本獣医師会の委託による関東・東京地区講習会が下記のとおり開催されますのでお知らせします。

日 時 平成28年11月29日(火)
午後1時30分～午後4時

場 所 つくば国際会議場 4階 中会議室406
茨城県つくば市竹園2-20-3
電話：029-861-0001
交通：つくばエクスプレス つくば駅から徒歩10分
お車の場合は、南・北・南4・南3駐車場を利用
(受付にて駐車サービス券を発行)

講習内容 「食肉の安全対策について～食鳥肉のカンピロバクター汚染のリスク管理～」(仮題)

講 師 朝倉 宏 先生
国立医薬品食品衛生研究所食品衛生管理部部長



参加を希望される先生は、11月10日(木)までに埼玉県獣医師会事務局までご連絡ください。

電 話 048-645-1906

F A X 048-648-1865

メール s-vm@vesta.ocn.ne.jp

日本獣医麻酔外科学会 関東地区講習会開催のお知らせ

日本獣医麻酔外科学会主催の標記講習会が、「犬と猫の外傷性脱臼 ～はずせない!! 脱臼症例対策とは。診断治療からリハビリテーションまで～」と題して下記のとおり開催されますのでお知らせします。

日 時 平成28年11月3日(木・祝日) AM10時～PM5時

場 所 AP品川 10F 会議室ABC

東京都港区高輪3-25-23 京急第2ビル TEL 03-5798-3109

参加費

区 分	事前登録 10月20日(木)必着	当日受付
学会会員、大学教員、学生	無料	2,000円
獣医師会会員	2,000円	4,000円
上記以外	8,000円	10,000円

(ハンドアウト代 4,000円)

タイムスケジュール

10:00～10:30	「脱臼の概論解説」	藤田 幸弘先生(麻布大学)
10:30～11:30	「肩関節について」	枝村 一弥先生(日本大学)
12:30～13:30	「肘関節について」	小林 聡先生(DVMs どうぶつ医療センター横浜)
13:30～14:30	「股関節について」	種子島 貢司先生(マーレ動物クリニック)
15:00～16:00	「手根・足根関節について」	森 淳和先生(DVMs どうぶつ医療センター横浜)
16:00～16:30	「脱臼症例へのリハビリテーションについて」	長坂 佳世先生(D&C Physical Therapy)
16:30～17:00	総合討論	

主 催 日本獣医麻酔外科学会

後 援 公益社団法人埼玉県獣医師会

問合先 幕張ビーンズ・ペットクリニック

FAX: 043-275-9913

kanto.jsvas2016@gmail.com

切り抜きニュース

耐性菌、日本の課題 —抗菌薬適正使用し制圧—

抗菌薬(抗生物質)の効かない薬剤耐性菌が世界的に増えている。昨年5月の世界保健機関(WHO)総会で耐性菌を抑えるための「国際行動計画」が採択され、日本も行動計画を作った。今後の課題について、耐性菌対策に詳しい二木芳人昭和大教授に聞いた。

▷国が行動計画

耐性菌が原因で亡くなった人は2013年に世界で少なくとも70万人とみられ、何も対策がなければ50年に1千万人に増えるとの予測がある。欧米各国は既に行動計画を作り、対策を進めている。

それに比べると日本はやや出遅れた格好。伊勢志摩サミット(主要国首脳会議)を前に今年4月、20年までの行動計画をまとめ、耐性菌に関する知識を広める「普及啓発・教育」や、状況把握のための「動向調査・監視」など6分野で、具体的な取り組みを示した。

特色は数値目標を掲げた点だ。抗菌薬の使い過ぎが耐性菌を生む要因の一つであることから、「全体的使用量を13年の3分の2に減らす」といった目標を打ち出し、耐性菌の大幅な減少を狙う。

▷動向把握

数値目標付きの計画は他の国では例がない。二木教授は「不要な薬は減らすべきだが、単に減らせばいいというわけではない。必要な薬を上手に使って速やかに感染症を制圧することが重要だ。新たな診断技術の開発など、他の対策も進める必要がある」と指摘する。

耐性菌拡大の経路には①抗菌薬を使った患者の腸内で出現し、医療機関で広がる②家畜や作物に抗菌薬を使い、その結果生じた耐性菌が食物や土壌から人に広がる—という二つのルートのほか、「耐性遺伝子」が菌から菌へと移る場合もある。

行動計画では耐性菌の出現や拡大の動向を調べ、抗菌薬の適正使用を求めることになっているのだが、課題もある。

例えば国立感染症研究所による動向調査。現在は医療機関からの報告に基づく分析が中心だが「菌株を集め、動向や耐性を獲得したメカニズムなどを詳しく把握する仕組みが必要になるだろう」

▷人材育成も急務

適正使用についても、掛け声だけではあまり効果がない。「米国ではそのためのシステムを病院内に作らせる、特別な資格を持つ獣医師だけに抗菌薬処方を認めるといった規制の動きが出ている」

医療機関で適正使用を進めるための仕組みとして欧米で活用されているのが「抗菌薬適正使用チーム」(AST)だ。ASTは、「感染制御チーム」(ICT)と並ぶ感染対策の柱として位置付けられている。

ICTは看護師を中心として手洗いなど対策を点検し、院内感染の発生と拡大の防止に取り組む組織。一方、ASTは感染症専門の医師と薬剤師が中心で、診断と治療方針の決定から菌の特定、抗菌薬の選択と投与法の検討までを担い、主治医を支援する。昭和大病院では13年に設置され、治療期間の短縮などに効果を上げているという。

「各医療機関で取り組めるよう支援のためのガイドライン作りを進めており、来年春にも完成させたい。専門の医師や薬剤師の育成も急務です」

平成28年8月17日 埼玉新聞

盲導犬「ロンド」に住民票 坂戸市

盲導犬への理解が多くの人に広まるよう、坂戸市は24日、市内在住の井出茂樹さん(41)の盲導犬「ロンド」に特別住民票とマイナンバーカードを交付した。個人番号は、犬の鳴き声にちなんで「1(ワン)」が12桁並んでいる。

ロンドはラブラドルレトリバーの雄。井出さんは28歳のときに失明の恐れがある病気を発症し、弱視となった。以前利用していた盲導犬「ウィッシュ」にも特別住民票が交付されている。

2002年に施行された身体障害者補助犬法では、公共交通機関や不特定多数の人が利用する施設な

どは、盲導犬や介助犬などの同伴を拒んではいけないとしている。だが実際は受け入れを拒否されたり、タクシーやバスなどで乗車拒否に遭うこともあるという。坂戸市役所で行われた交付式に同席した日本盲導犬協会の戸井口和生さん(26)は「正しい理解をしてほしい」と訴える。

戸井口さんによると、県内では37頭(3月末)の盲導犬が活動しているという。盲導犬を巡っては今月15日に、都内の地下鉄ホームで盲導犬を連れた視覚障害者の男性が線路に転落、電車にはねられて死亡する事故も起きた。

特別住民票とマイナンバーカードを交付された井出さんは「盲導犬のことを知らない人も多いので、坂戸市から広めていきたい。障害がないにかかわらず、困っている人を見掛けたら声を掛けてほしい」という。

石川清市長は「盲導犬がどういうものか、学校で先生や子どもたちに伝えたい。盲導犬を同伴して施設を利用できるような環境もつくってほしい」と話していた。(由島和哉)



石川清市長(左)から特別住民票とマイナンバーカードの交付を受けた盲導犬「 Rond」と井出茂樹さん=24日午後、坂戸市役所

平成28年 8月25日 埼玉新聞

血液製剤抜き打ち査察 —厚労省方針 製造企業へ年1回—

化学及血清療法研究所(化血研、熊本市)の血液製剤不正製造問題を受け、厚生労働省はワクチンや血液製剤の製造企業への立ち入り検査を強化する。国内の事業所への年1回の抜き打ち査察のほか、海外工場にも2年に1回、立ち入り査察をする。調査員も増やす。薬への信頼性を回復するため、来年度政府予算の概算要求に4億4千万円を盛り込んだ。

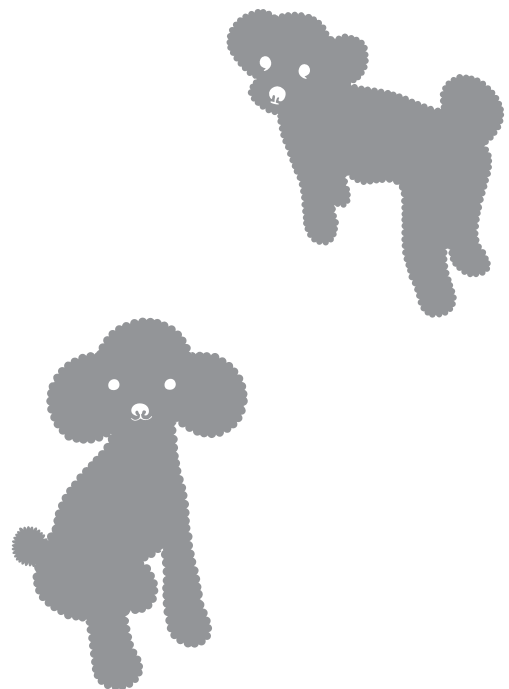
従来の通告付きの査察で、化血研が国の承認通りに製造していなかった不正を、長年見抜けなかった反省から、厚労省と医薬品医療機器総合機構(PMDA)は今年1月から企業に通告しない抜き打ち査察を始めたが、今後は年1回は実施し、薬事規制の順守を促す。

抜き打ち査察の対象は、ワクチンや血液製剤など、ウイルス混入などのリスクが高い特定の薬を製造する、化血研を含む国内36事業所。製品を日本国内で販売する海外工場にも2年に1回、通告付きでの現地査察を新たに実施する。概算要求では、現在約50人いるPMDAの査察体制を12人増やすための費用や、海外査察費などを盛り込んだ。

医薬品の製造をめぐるのは、国内で医薬品を製造販売する全646社に全3万2466品目の一斉点検を求めたところ、全医薬品の約7割にあたる479社の2万2297品目で国の承認書と実際の製造方法に食い違いがあったと厚労省が今年6月に発表、薬への信頼回復が課題になっている。

(竹野内崇宏)

平成28年 8月30日 朝日新聞



平成28年度埼玉県獣医師会学術広報版

(平成28年 9月20日現在)

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
4 月			
5 月			
6 月 5 日(日)		北支部 「動物の呼吸器疾患の診断と治療」 日本大学 山谷 吉樹 先生 (深谷市 深谷市男女共同参画推進センター)	
6 月17日(金) ～19日(日)	第92回日本獣医麻酔外科学会／第104回日本獣医循環器学会／第59回日本獣医画像診断学会 2016春季合同学会 (さいたま市 大宮ソニックシティ)		
7 月18日 (月・祝)		東支部 「皮膚をアップデートする！ 世界獣医皮膚科会議をふまえて」 犬と猫の皮膚科 村山 信雄 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
7 月24日(日)		南第一支部・南第二支部 「難治性の下痢・嘔吐の診断・治療・予後 (2)」 日本小動物医療センター 中島 亘 先生 (川口市 川口総合文化センター)	
8 月			
9 月 4 日(日)		東支部 「日常の診療に役立つ!!運動器疾患に対する最新の 情報を知っておこう～猫の整形外科疾患・超 音波検査を中心とした新たな画像診断手法～」 日本大学生物資源科学部 枝村 一弥 先生 (久喜市 久喜総合文化会館)	
9 月11日(日)	平成28年度 関東・東京合同地区獣医師大会(川崎)、獣医学術関東・東京合同地区学会 (神奈川県川崎市 ホテルKSP)		
10月 2 日(日)		南第一支部・南第二支部 「猫の腎臓病」 日本獣医生命科学大学 宮川 優一 先生 (さいたま市 大宮ソニックシティ)	
10月12日(水)	北支部 「正しい抗菌剤の選び方と 使用方法について」 鹿児島大学 松本 修治 先生 (熊谷市 熊谷家畜保健衛生所)		
10月22日(土)	北支部・しゃくなげ会・畜産技術振興会 「仔牛の飼養管理と疾病予防 対策について」 酪農学園大学 大塚 浩通 先生 (深谷市 埼玉県農林公園)		
10月30日(日)		西支部 「犬の循環器診療アップデート」 東京動物心臓病センター 岩永 孝治 先生 (川越市 川越西文化会館)	
11月27日(日)		東支部 「遭遇頻度の高い脳疾患」 日本獣医生命科学大学 長谷川 大輔 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
12 月	農林支部 平成28年度埼玉県家畜保健衛 生業績発表会		

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
12月4日(日)		西支部 「猫の循環器診療アップデート」 東京動物心臓病センター 岩永 孝治 先生 (川越市 川越南文化会館)	
12月11日(日)		北支部 「難治性消化器疾患と内視鏡検査(仮)」 日本大学 亘 敏広 先生 (熊谷市 熊谷文化創造館 さくらめいと)	
12月18日(日)		南第一支部・南第二支部 「演題 未定」 東京大学 松木 直章 先生 (さいたま市 大宮ソニックシティ)	
平成29年 1月15日(日)		西支部 「膝関節疾患へのアプローチと外科テクニック」 東京大学動物医療センター 本阿彌 宗紀 先生 (川越市 川越南文化会館)	
1月15日(日)		北支部 「緑内障の診断と治療」 どうぶつ眼科Eye Vet 小林 一郎 先生 (深谷市 埼玉グランドホテル深谷)	
1月29日(日)		さいたま市支部 「疾患と問題行動の関わり」 東京大学附属動物医療センター 荒田 明香 先生 (場所 未定)	
2月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
2月24日(金) ～26日(日)	平成28年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会(石川) (石川県立音楽堂ほか)		
3月5日(日)		さいたま市支部 「災害時の対応」 東京大学附属動物医療センター 荒田 明香 先生 (場所 未定)	
3月12日(日)		西支部 「上部呼吸器診療(仮)」 日本獣医生命科学大学 藤田 道郎 先生 (場所 未定)	

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vmc.org/>

ID: SVMA (半角・大文字) パスワード: MITSUO (半角・大文字)

- | | | |
|------------|---|--|
| 8月30日 | 傷病野生鳥獣保護事業説明会・意見交換会(熊谷市 熊谷家畜保健衛生所) | シティ) |
| 9月4日 | 東支部学術講習会(久喜市 久喜総合文化会館) | 12月4日 西支部学術講習会(川越市 川越南文化会館) |
| 9月11日 | 平成28年度関東・東京合同地区獣医師大会(川崎)、獣医学術関東・東京合同地区学会(神奈川県川崎市 ホテルKSP) | 12月11日 北支部学術講習会(熊谷市 さくらめいと) |
| 9月15日 | 平成28年度第1回畜産懇話会(さいたま市 別所沼会館) | 12月18日 南第一支部・南第二支部合同学術講習会(さいたま市 ソニックシティ) |
| 9月22日 | 彩の国さいたま動物愛護フェスティバル2016(加須市 パストラル加須) | 平成29年 |
| 9月23日 | 日本獣医師会 第3回理事会(東京都港区 明治記念館) | 1月15日 西支部学術講習会(川越市 川越南文化会館) |
| 9月30日 | 第1回開業部会第一・第二運営委員会(さいたま市 埼玉県農業共済会館) | 1月15日 北支部学術講習会(深谷市 埼玉グランドホテル深谷) |
| 10月2日 | 南第一支部・南第二支部合同学術講習会(さいたま市 大宮ソニックシティ) | 1月29日 さいたま市支部学術講習会(場所 未定) |
| 10月10日 | 第38回埼玉県獣医師会ソフトボール大会(吉見町 吉見総合運動公園) | 2月15日 平成28年度第3回関東・東京合同地区獣医師会理事会(川崎市 川崎日航ホテル) |
| 10月12日 | 北支部学術講習会(熊谷市 熊谷家畜保健衛生所) | 2月17日～19日 第13回日本獣医内科学アカデミー学術大会(神奈川県横浜市 パシフィコ横浜) |
| 10月21日 | 第60回埼玉県公衆衛生大会(さいたま市 さいたま共済会館) | 2月24日～26日 平成28年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会(石川)(石川県金沢市 石川県立音楽堂ほか) |
| 10月22日 | 北支部・しゃくなげ会・畜産技術振興会合同学術研修会(深谷市 埼玉県農林公園) | 3月5日 さいたま市支部学術講習会(場所 未定) |
| 10月30日 | 西支部学術講習会(川越市 川越西文化会館) | 3月12日 西支部学術講習会(場所 未定) |
| 11月9日 | 日本獣医師会全国獣医師会会長会議(福岡県北九州市 リーガロイヤルホテル小倉) | |
| 11月10日～11日 | 第2回世界獣医師会-世界医師会 “One Health” に関する国際会議(福岡県北九州市 リーガロイヤルホテル小倉) | |
| 11月12日 | 日本獣医師会主催2016動物感謝デーin JAPAN(福岡県北九州市 西日本総合展示場) | |
| 11月27日 | 東支部学術講習会(越谷市 越谷サン | |

編集後記

今年の台風は強烈だ。県内の農家は被害を受けながらも稲の刈り取りの真っ最中。大雨が降って下が柔らかくなければコンバインもスムーズに働いてくれるだろう。話によると作柄は昨年より良さそうだが、価格は相変わらず低迷し以前の半額以下とのこと。毎週日曜日、早朝ソフトボールをやった後に仲間とファミレスで朝食をとるが、平均年齢60歳弱でも注文はパン食が7割、ご飯は3割。北海道では台風被害で野菜農家が大損害、米農家は価格低迷で元気が出ないのは当然だ。何とかならないものか？

平成28年度関東・東京合同地区獣医師大会が9月11日に川崎市獣医師会の担当で開催された。埼玉県獣医師会からも3部門で8演題が出され、3名の先生方が学術奨励賞を頂いた。産業動物部門からは県中央家畜保健衛生所の中井悠華先生が、小動物部門A会場からはどうぶつの総合病院の柴田光啓先生が、小動物B会場からはとがさき動物病院の灰井康佑先生がそれぞれ獣医学術奨励賞を頂きました。先生方おめでとうございます。各学会長からは、いずれも学会長賞に勝るとも劣らないという講評を頂きました。

最近、電車に乗る機会が多くなり、東京までの約1時間、新聞を読むのが楽しみでしたが、周りを見渡してビックリ。殆んどの乗客がわき目も振らずにスマホに熱中している。これでイイのか？新聞や書物がペーパーレスになってきているのは理解していたつもりだった。世の中こうなのか？イヤこうなのだろう。通勤の車中は新聞か単行本が常識だった。昔、テレビが流行しはじめた頃、「テレビばかり見ていると目を悪くするから、勉強が・・・」などと言われたものだ。スマホは大丈夫か？TVよりも悪くないのか？既に現代社会に溶け込んでおり、スマホなしでは生活出来ないの

であろうが、未だにガラケーで会話のために使っている小生のヒガミか？

先日、日本獣医師会の最寄り駅の青山一丁目で不幸な事故が起こった。盲導犬を連れていた55歳の視覚障害者の男性がホームから転落して電車で轢かれて亡くなられた。想像するだけでもぞっとする。

日獣に用事のある時にしか利用しないが、この駅のホームは狭いし分かり難い駅だと思っていた。

亡くなられた方が点字ブロックと柱の内側にある白線の中に入ったため、駅員がマイクで注意したそうだが、視覚障害のある方が見えるはずがない、本当にお気の毒である。ご冥福を祈ります。既に幾つかの駅のホームではホームドアが設置され始めているが、早急に確実により簡便なドアの開発と設置を願いたい。

豚コレラがまた韓国で発生した。6月に発生したが、また9月3日に陽性判定が出て、217頭を殺処分したという。我が国では豚コレラのフリー宣言をし、ワクチン注射を中止して久しい。“災難は忘れたころにやってくる”と言うが、韓国ではこれ以上蔓延しないことを願うとともに、畜産関係者の皆さんと、防疫や検疫に携わる我々獣医師の仲間の先生方全員が一致団結した協力の下で、我が国での豚コレラ発生を絶対に阻止しましょう。

10月10日に厚生委員会主催のソフトボール大会が開催されます。昨年は台風で吉見町の会場が被害を受けて中止になりました。対戦表は昨年と同じです。どこのチームも今年は特に台風に悩まされていると思いますが、十分な練習が出来たのでしょうか？今年は吉見町のグラウンドが被害に遭わないよう祈りながら会場で会いましょう。

(不動)

学校法人シモゾノ学園

犬の専門店 青山ケンネル発祥！
60年の歴史を持つ動物の名門校

動物看護師統一認定資格試験 2015年度合格率

東京校 **100%**

大宮校 **94%**

(受験者数 66 名/合格者数 66 名) (受験者数 80 名/合格者数 75 名)
全国平均 85.6% (受験者数 2,401 名/合格者数 2,056 名)

◆文部科学大臣認定「職業実践専門課程」

国際動物専門学校（東京校） 大宮国際動物専門学校（大宮校）

●動物看護・理学療法学科

●動物看護・栄養学科

●動物看護・栄養学科

●美容・デザイン学科

●美容・デザイン学科

●国際海洋・飼育学科

●自然環境・動物飼育学科

●Dog トレーナー学科

●しつけ・トレーニング学科

〒330-0854

〒154-0011

埼玉県さいたま市

東京都世田谷区上馬 4-3-2

大宮区桜木町 2-289-2

TEL/03-5430-4400

TEL/048-648-8400



学校法人 シモゾノ学園

国際動物専門学校

URL/http://iac.ac.jp

International Animal Health & Management College



学校法人 シモゾノ学園

大宮国際動物専門学校

Oniya International Animal Health & Management College



公益社団法人日本獣医師会 獣医師福祉共済事業

獣医師の皆さまとご家族に
大きな安心を!!



獣医師の皆さまを取り巻く様々なリスクの備えに

「獣医師会のほけん」

病気やケガに備える

所得補償保険

団体長期障害
所得補償保険

新・団体医療保険*

傷害総合保険

動物病院従業員補償
傷害総合保険

*医療保険基本特約、疾病保険特約、傷害保険特約、がん保険特約セット団体総合保険

動物病院の「什器・備品・医療機器」の損害に備える

動物病院「什器・備品・医療機器」総合補償
(ショップオーナーズ保険)

保険契約者 公益社団法人 日本獣医師会

詳しい内容につきましてはパンフレットをご請求いただき、取扱代理店または損保ジャパン日本興亜営業店までお問い合わせください。

問い合わせ先

幹事代理店 株式会社安田システムサービス

〒163-1529 東京都新宿区西新宿1-6-1 新館エリタワ-29F
TEL:03(3340)6497 FAX:03(3340)5700
受付時間 9:00~17:30(土日・祝休)

引受保険会社

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

団体・公需開発部第二課
〒100-8965 東京都千代田区豊か町3-7-3
TEL:03-3593-6453 FAX:03-3593-6751
受付時間 9:00~17:00(土日・祝休)

日本獣医師会福祉共済事業各保険
の資料は下記幹事代理店までご請
求ください。
なお、携帯電話からもご請求いた
だけます。
下のQRコードからアクセスしてく
ださい。



SJNK15-11611(2015.11.18)

あのおいしすぎるノミ・マダニ駆除薬に、 フィラリア症予防もできる オールインワン新登場。



かわいすぎる相棒に、
おいしすぎる愛情を。



【成分】①アfoxソラネル ②ミルベマイシンオキシム 【効能・効果】犬糸状虫の寄生予防、ノミ及びマダニの駆除
回虫(犬回虫、犬小回虫)、鉤虫(犬鉤虫)及び鞭虫(犬鞭虫)の駆除 【使用年齢】8週齢から 【体重制限】1.8kg以上

フロントラインシリーズ
NexGard
SPECTRA®
ネクスガード スペクトラ®

®メリアルの登録商標



日本全薬工業株式会社
ZENOAQ 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1



メリアル・ジャパン株式会社
東京都新宿区西新宿 3-20-2



日本獣医師会・獣医師会活動指針

－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言－」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。

広告

動物 未来 みつめる ひろがる



動物用医薬品 製造販売

日本全薬工業株式会社

福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

代表取締役 高野恵一

URL : www.zenoaq.jp

広告

皮膚・被毛 腸内環境 抗酸化成分

胃腸と皮膚が気になる犬に



ドクタークレド
Dr. CREDO No.1
成犬用 総合栄養食 1kg・3kg

抗酸化成分 心臓・腎臓 活力の維持

血流と健康が気になる犬に



ドクタークレド
Dr. CREDO No.2
中・高齢犬用 総合栄養食 1kg

国産品 小分けパック 毛玉対応

下部尿路が気になる成猫に



ドクターイデア
Dr. IDEA No.1
成猫用 総合栄養食 150g×6入

M 森久保薬品株式会社

神奈川：046-221-0620 群馬：027-230-3322 東京：042-564-2381 埼玉：04-2968-0881
三郷：048-948-2112 山梨：055-224-5278 栃木：028-666-3399 茨城：029-241-3131
つくば：0296-43-1661 成田：0476-40-5811 茂原：0475-24-1613